

(別紙4(2))

事業所名 有限会社ほほえみグループホーム日陽

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 12月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束禁止は理解しているが、危険を回避するためには身体拘束はやむを得ないと考えているスタッフもいる。	・職員の身体拘束に対する意識を高め、身体拘束をしない工夫、利用者のQOL向上を目指した支援を行う。	・合同会議にて勉強会を定期的に行い、身体拘束に対する職員の意識を高める。	12ヶ月
2	35	定期的に避難訓練を開催しているが、実際に災害時に十分な対応ができるか不安がある。	・災害時にスタッフが的確に行動できるように要領を習得する。 ・防災意識を高める。	・避難訓練以外にもミーティングにて災害を想定した話し合いの機会を増やし、避難経路の確認や具体的な搬送方法を確認する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。